

令和6年7月1日

(仮称) 魚津市上野方地域複合施設新築工事設計業務
公募型プロポーザルの審査結果について

魚津市では、上野方地域の地域振興活動の拠点として、また、地域住民をはじめ、市内外からの利用者、子ども、若者、高齢者、障がい者などあらゆる人々が交流し、地域共生社会実現のための基幹となるコミュニティ施設、また、災害時においては地域住民の安心・安全を守るための地域防災拠点となることを目指した、(仮称) 魚津市上野方地域複合施設を建設整備します。

この施設の設計業務を委託する事業者を選定するため、公募型プロポーザルを実施し、審査委員会において審査を行った結果、下記のとおり決定しました。

記

1 業 務 名 (仮称) 魚津市上野方地域複合施設新築工事設計業務

2 審 査 日 令和6年6月27日(木)

3 審 査 方 法 技術提案書に基づくヒアリングを実施の上、採点

4 参加事業者数 4者

5 審 査 結 果

区分	事業者名	評価点数(100点満点) (7審査委員の平均点)
委託候補者	有限会社 建築科学研究所	83.4点

6 審査委員会委員(五十音順、敬称略)

魚浦 康志 (消防関係者)
柿本 尚子 (社会福祉事業関係者)
亀澤 俊幸 (学識経験者)
四十万 隆一 (行政関係者)
長谷川 恵理子 (地域関係者)
馬場 均 (地域関係者)
福富 基之 (学識経験者)

7 審査講評

- ・各社とも、施設からの景観、周辺施設との連携性、土地の利活用に工夫が見られた。
- ・コミュニティカフェの配置や、利用者の動線の配慮など良い提案がなされた。
- ・どの提案も、それぞれに特徴と工夫が見られ、全体として、評価の優劣をつけるのに迷う程の良い内容であった。

以上、審査講評とする。

なお、設計業務にあたっては、市当局と地元関係者が十分に検討・協議の上進めてもらいたい。また、近年、物価高騰が続いているが、建築費の抑制にも配慮願いたい。

(事務担当) 魚津市役所 総務部 地域協働課